

## 障害のある方の就労を「ワンストップ」でサポート

就労を目指す方の、「働きたい」を応援し、利用ニーズを充足するため、様々なサービスでサポートします。

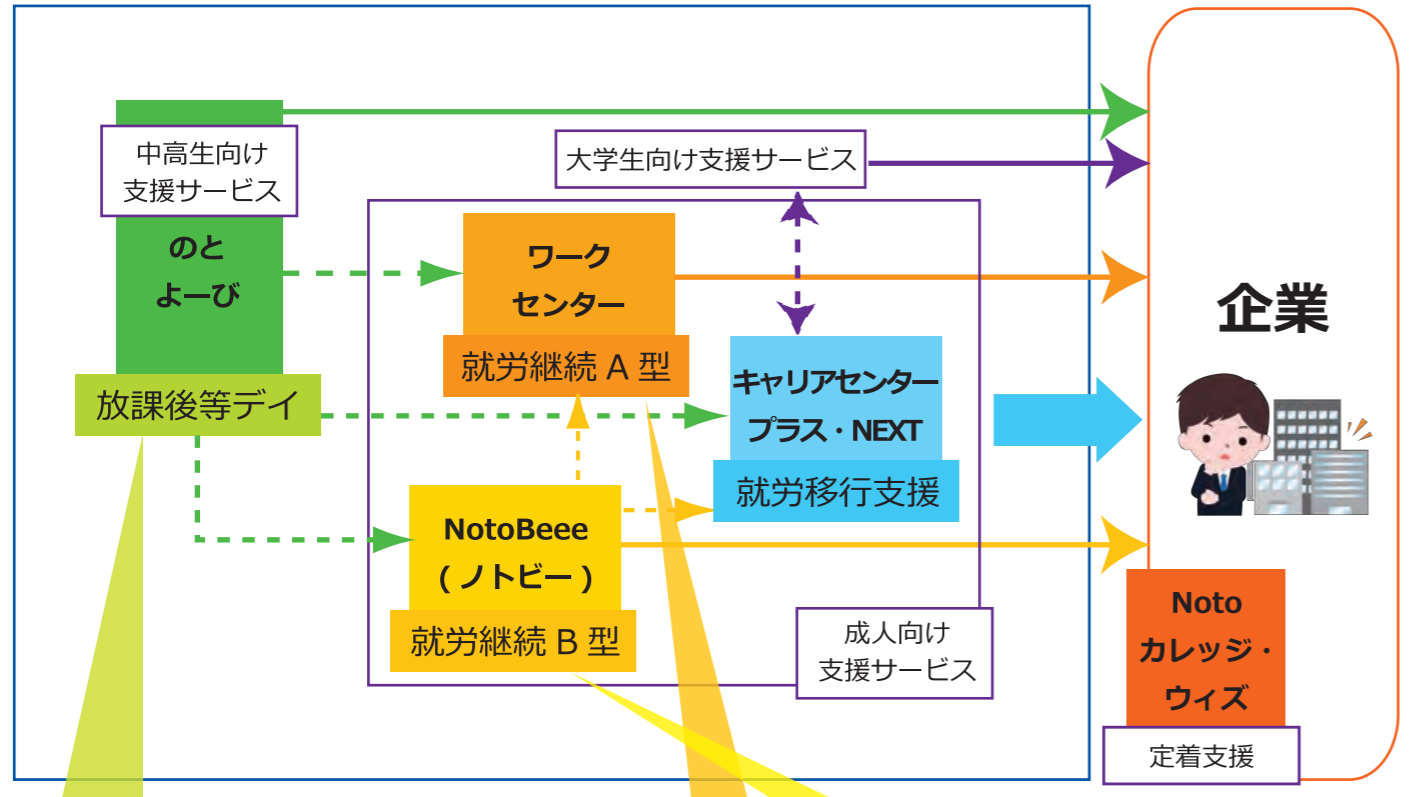
# Notoくらぶ

就労移行支援・就労継続支援 A 型・就労継続支援 B 型・就労定着支援・放課後等デイサービス・相談支援・就労困難大学生支援

### CONTENTS

## 就労移行支援キャリアセンタープラスの実践型カリキュラム「SojiPro」のご紹介と9月のカレンダー

- 就労定着支援事業「Noto カレッジ・ウィズ」サービスのご案内
- 東海地区の就労困難大学生支援の取り組み
- 今月の就職事例(キャリアセンタープラス)
- 各事業部のご紹介



### のとよーびの トピックス・お知らせ

#### 生徒さん募集中！！

就労準備型「のとよーび」では、将来就労を目指す高校生に対し、働く力を身につけるトレーニングを行っています。働くイメージを持ちながらトレーニングをすることや楽しみながら学ぶことはとても大切なことだと考えています。実践・コミュニケーション・機能トレーニングを中心に毎日たくさんのお子さんが頑張っています。そこで、11月2日(土)13:00～体験・相談会を行います。今回の体験会ではコミュニケーションに重点を置き、トークゲームやボード、カードゲームを通して話の聞き方、気持ちの伝え方、考える力を身につけていただきたいと思います。是非ともご参加ください。

### ワークセンターの トピックス・お知らせ

就労継続支援 A 型/Noto カレッジ・ワークセンターでは、障がいや難病をお持ちの方が、雇用契約を結んで、施設外(企業)でのお仕事、施設内(事業所内)でのお仕事を行っています。具体的な作業として施設外(企業)での作業は、軽作業・清掃作業・梱包作業とさまざまな仕事があります。また施設内(事業所内)の作業は、書類電子化(スキャニング)・データ入力・印刷物制作・web ページ制作と様々な仕事を用意しております。様々な仕事を行っていただき、働く自信をつけて一般就労を目指していきます。

- ・就業日：月～金曜日
- ※土、日、祝日休み(会社カレンダー)
- ・勤務時間：9時～16時
- ・休憩時間：昼食1時間/午前・午後各10分

まずはお気軽に見学にいらっしゃってください！

### NotoBeeの トピックス・お知らせ

#### 利用者募集中！！

私たち Noto カレッジが目指す「就労継続支援 B 型/NotoBee(ノトビー)」は、利用される方たちに、『はたらくためのチカラ』を高めて、もっと社会で活躍するぞ！という気持ちをいつまでも持ち続けられる、そんな事業所を目指します。

TEL 0584-77-7631  
担当 寺澤・田中まで



「気づき」で高める  
はたらくチカラ



## 就労移行支援キャリアセンタープラスの 実践型カリキュラム「SojiPro」のご紹介と

### 9月のカレンダー



8月からのSojiProは、10月13日(日)に大垣市で開催される「十万石まつり」への出店企画と、製品制作を中心に行いました。出店計画では、販売する商品企画を各チームに分かれて行い、コンペティションを開催。実際に販売する商品を決定しました。その後、打ち合わせを行い、開催までのスケジュール管理や、予算管理、役割分担などを行い、開催にむけて商品を製作するなど、実際の会社で行われるであろうイベント企画業務を利用者さん主体で進めていきました。

毎月のSojiPro 期間始めは、利用者さん自身が自分達で主体的に動いていくということがなかなか難しいですが、期間終了付近になると、利用者さんの行動や表情が大きく変わっていきます。

SojiPro で学ぶことができる、周りの状況を見る、自分で考える、判断する、行動する、このような力が会社では必要だと考え、SojiPro の中で得たたくさんの気づきを力に変えて社会に飛び立ってほしいと思います。SojiPro は、そんな気づきのプログラムです。

- 9月11日 自分の強みが伝わる履歴書を作成しよう!
- 9月13日 本番に強くなろう! 面接練習!
- 9月17日 ストレスとの付き合い方!
- 9月20日 社会学トレーニング

## 今月の就職事例 (キャリアセンタープラス)

先日就職されたMさんは、周りの変化に良く気がつき、何ごとにも積極的に動くことができるフットワークの軽い方でした。MさんがNotoカレッジに通所することになった発端は、大学生時代に就職活動でのつまづきでした。受けても受けても企業から内定がもらえないということが続いて自信喪失してしまったそうです。そんなMさんではありましたが、Notoに通い出して数か月経つ頃には、目的意識を持ち、目標を掲げ、ビジネスマナーやコミュニケーションのカリキュラムに参加できるようになりました。ただ、体調や気持ちの波があり、お休みすることもありましたので、スタッフはだいぶ心配をいたしました。それでも、少しずつ働くことへの理解を深め、グループワークやスピーチの際には、一人よがりではなく周りの方々へ気配りもできるようになっていきました。と同時に、就職活動も地道に行い、気になる求人があれば、ご自身の希望に沿った労働条件であるかどうか、雰囲気はどうかといったことを、実際にスタッフと一緒に職場見学に行くことも続けました。多い時では、1日に3社も見学に行ったこともありました。最終的に、Mさんが希望する職場環境・業務内容を見つけられ履歴書送付。面接も複数回行われ、みごと内定を勝ちとることができました。

今回のケースは、ご自身の就職先への条件や希望と企業が求める社員像が合致していたことが内定の決め手となりましたが、面接の中で気配り心配ができる姿が認められたということがあったと聞いています。実践的なコミュニケーションのカリキュラムの参加やトレーニングが就労につながった就職事例でした。

## 東海地区の就労困難大学生支援の取り組み

### 発達障害やコミュニケーションが苦手な学生のための 働くチカラ PROJECT 東海



今年度も昨年同様に東海地区のコミュニケーションが苦手な発達障害の大学生の就職サポート支援を行っております。働くチカラ PROJECT として、全学年対象の「就活のハジメ」、職業体験のインターンシップが経験できる大学3、4年生、院生対象の「就活のススメ」の2つの講座が開催され、就職活動に自信のなかった学生が多数参加いただき就職活動に必要なスキルを同じ仲間と一緒に学んでいきました。

その報告会として、10月19日(土)吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)にて「働くチカラ PROJECT 実践報告会」を開催します。基調講演に信州大学の高橋知音様から「支援ニーズのある大学生の卒業後につながる支援」としてご講演いただき、その他に「障がい福祉サービスの動向」や働くチカラ PROJECT で取組んできた発達障害学生の就活支援の取組み、大学生在学中の就労移行支援事業所の活用、今後の東海エリアの大学生支援についてなど報告が行われます。ご関心のある方はぜひご参加ください。

\*詳しくは一般社団法人 fabrica (<http://www.fabrica.biz>) をご覧ください。

## 就労定着支援事業 「Noto カレッジ・ウィズ」 サービスのご案内



Notoカレッジは、過去5年間で64名の卒業生(就職者)※定員10名を送り出し、その方たちの定着支援を行ったノウハウを活かした就労定着支援「Notoカレッジウィズ」を行っております。

就労定着支援事業とは、就労移行支援、就労継続A型、B型事業所から就職された方に対し、企業での雇用が継続できるように、利用者との相談を通じて生活面の課題を把握したり、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要となる支援を行う事業で、入社後7か月目から最大3年間の利用が可能です。

このサービスは就労移行支援、就労継続支援A型、B型を利用して就職された人であればどなたでも利用ができ、弊社の支援を受けた方以外(他事業所を利用していただいた人)の支援を受けた方でも利用が可能です。毎月本人との面談で困りごとと聞き、また企業訪問を行うことによって状況を把握し、いかに負担なく仕事を長く続けられるかの支援を行います。また休日には、日頃の緊張をリフレッシュする場として交流会を実施し、ボーリング、カラオケ、観光スポット巡りなどを行っています。

ご本人個々の状況に合わせたアドバイスと関係調整を行い、本人さんの気持ちに寄り添うことを軸に助言等で支援を行います。